

# IT未来高校生が開発した英語学習アプリの活用 を大原小学校の児童が高校生から学びます

1 日時:3月12日(水)

午前8時15分～8時30分

2 場所:大原小学校(笠間市小原3522-1)

◎ 県立IT未来高校の生徒が開発した英語学習支援アプリ「**Have magic power!**」の使い方を、IT教育で連携している市立大原小学校の児童に対して、開発に当たった高校生4名がレクチャーします。

○日時:3月12日(水)午前8時15分～8時30分

※高校生が小学生にレクチャーする時間です。

その後、小学生が休み時間や朝の活動の時間に学習し、アプリの活用について小学生がアンケートに回答します。

○場所:大原小学校 5年生教室

○対象:5年生 21名



※ 英語学習支援アプリ「**Have magic power!**」とは

小・中学生が楽しく長続きする英語の学習ができるよう、音声認識を用いて英語の発音を評価する、学習系ゲームアプリです。IT未来高校の2年生4名が中心となって開発しました。このアプリには、AIによる発音判定機能が備わっており、ネイティブの発音と比較して点数化されます。その結果に応じてアプリ内に登場するドラゴンを倒すなど、楽しみながら学習できる仕組みになっています。

この件に関するお問い合わせ

笠間市教育委員会 学務課 担当:國府田(くにふだ)

電話番号:0296-77-1101(内線378) ファックス番号:0296-78-1023

e-mail:ed.shido@city.kasama.lg.jp